

先物協会

責任準備金の積立一部免除要望へ

商品ファンド、当業者等、電子取引

先物協会は12月8日の制度政策委員会...

10万分の0.05以下

全会員に対する責任準備金調査の結果...

①専門的知識を有する者(商品ファンド)...

引当金の別途積立も

そこで、委託者トラブル

今だからこそ対応できる部分も

先物協会 06年度収支見込みと事業展開

先物協会は11月21日の理事会で、06年度の収支見込みに基づいた事業展開方針を決めた...

特に9、11月の売買取引数量落ち込みが大幅で、10、11月の2カ月平均で推移した...

「顧客トラブルの減少に向けた取り組みの推進について」と題する会長名の文書で、各社それぞれ国民生活センターに照会して件数を把握するよう要請している...

公設市場分の苦情、大幅減少

一方で、国民生活センターは11月7日、マスコミの取材に対し、商品先物取引に関する消費者の苦情相談のうち2000年度以降に降における対象市場別の相談件数を明らかにした...

安心しないで誤解払拭

先物協会は、05年度以降の件数について、05年5月の改正商取法施行から会員が法規制を遵守した結果が如実に表れていると評価している...

福岡商取が閉所式

12月1日、関西商取と合併

福岡商品取引所は11月30日、閉所式を行うとともに、最後の取引を終えた。12月1日付で関西商品取引所に吸収合併され、山口県下関市にあった前身から113年の歴史に幕を下ろした...



閉所式風景

関西商取が諸規定の変更

関西商品取引所は、福岡商品取引所との合併に伴う業務関係諸規定の変更を11月20日の理事会で承認した...

前月比ほぼ横ばい

11月末の預託証拠金

クリアリングハウスの日本商品清算機構(JCCH)へ預託される全国6商品取引所の取引に関する11月末の預託証拠金残高は、約4億1622万円...

月末の預託証拠金残高の推移

Table with columns: 月, 証拠金計, 2006年, 2005年

全国商品取引所出来高

大豆、とうもろこし、原油が前年同月比増

11月の全国商品取引所の出来高は前年同月比38.1%減。出来高ランキング1位は8ヵ月連続で金。2位の白金は10月の3位から順位を上げたが、昨年11月から続いていた前年同月比増が今回は減。3位のNon-GMO大豆(東穀)、6位のとうもろこし(同)、10位の原油は前年同月比増。

取引所別の前年同月比では東穀の微減をはじめ各取引所が減。1~11月の累計は全体で前年同期比15.8%減。ただし東工取は9.9%のプラスを維持している。

商品別・取引所別出来高順位表(単位:枚・%、平成18年11月)

Table with columns: 順位, 商品名, 取引所名, 出来高, 平成17年11月出来高, 前年同月比, 前年同月順位, 前年同月比の上下

取引所別出来高(オプション取引除く)

Table with columns: 取引所, 平成18年11月(A), 前年同月計(B), (A)/(B), 平成18年1~11月(C), 前年同期累計(D), (C)/(D)

〔社〕全国商品取引所連合会調べ